

BEN STYLE

新興飲食企業が おでん屋を科学する

社長 尾上大輔

大阪の新地をうろついているといつものでいてしまってお店『大鍋や』さん。『一人でですけど』『今日は予約でいっぱいです』『また次の機会にのぞくと』『今日は予約でいっぱいです』『何回か断られて、少しは賢くなったので。今度は電話する』『予約したいんですけど』『いつですか』『今日行きたいのですが』『21時まで満席です』『こんなやりとりでむなしりやりとりが、3回位続きました。そんな折たまたま予約がとれて、先日行って来た。

何度も扉をあけていたので、店内は知っていたが、なんと大き



な鍋が3つありまです。やっとおでんにありつきます。おでん屋なのに何でこんなにいっぱい、いなん、理由をきこうじやないか？ふくん、他店と違う所は、真中の床が高いんですよ。炉端焼き屋の主人が真中で接待している感じがな。そこに大きな鍋が3つあり、ぐつぐつと煮込んでいます。左からもつ煮込み鍋・おでん鍋・おでん鍋と続いています。まず目に飛び込んでくるのが、名物の『モ



第246号
BenHouse
(記事はあくまでも個人の私感でございますので悪しからず。)
www.benhouse.co.jp

ツ煮込み』の大鍋。和牛のモツとバラ肉、豆腐に煮玉子がじっくりと煮込まれています。さらに、おでんでは珍しく、まあるいお鍋。そして着物姿のお姉さんは正座で座って給仕して下さい。お姉さんが舞台での『おもて・な・し』がコンセプトです。ビールのサーバーや日本酒も舞台に有りこれは特異な配置です。町家のいろり端に座っているような気持ちにさせられます。まずはビールをいっぱい、『モツ煮込みとおでん五種ください』『玉子を入れますか？』『ぜひお願いします』『玉子は必須ですね。モツ煮込み、見栄えが最高です。味は？これも今までで一番旨い。おでんの一番人気は断然、大根・しゅんだのはトロトロで絶品です。出汁は鯉節屋さんと相談しながら作ったオリジナルブレンドで煮込んでいきます。まあ安さは追求



しい、モツ煮込みとおでん。こんなお店もあっていいねえ。串かつ・鰻の西京焼き・いくら盛等もありますが、このお店の特徴はやっぱりおでんともつ煮込みかな。おっ、日本酒の出汁割りなんてメニューがある。日本酒の燗と出汁が2つのとっくりで出来ます。それを自分でブレンドして飲みます。大ちゃん初物には弱い。日本酒は五味甘味・辛味・苦味・酸味・塩味の中でもっていいのは塩味です。その塩味をおでんの出汁で補い、五味がそろつ。日本酒の辛味や甘味をより一層引き出されるそう



だ。ほか
に変わり
物メ
ニューで
はモツ
飯、モツ
煮込み
どん、お
でんの汁



茶漬け、このあたりは次回挑戦
します。日本酒や焼酎も色々そ
ろって楽しんでくれるお店です。

おでんとモツ煮込みのテーマ

パーク『大鍋や』です。大阪の
新地の入り口にあります。皆様
もぜひのぞいてみて下さいね。

この『大鍋や』さん、すっごい
老舗と思って来店したが、実は
新興飲食店企業の株式会社あき
ないさんのコンセプトショップ
でした。やりますね、**こんな
お店でどんどん作ってほしいで
す。**ちなみに、前から大ちゃん
が口癖のようにいってた『今日
しかない』というお店のフラン
チャイズの本部もやっています
です。世の中、頭の使い様、
色々なお店を研究して、自らの

マーケティングにも生かしま
しようね。だから今日も市場研
究費で許してもらえ。最後は予
約の特別ルートが判明したの
で、一言アドバイス。『たべるべ
ならネット予約可能です。』

弾丸京都の旅

ラウンダー 松岡啓太郎

先日、前から訪れてみたかった
京都の北へ車を走らせました。
目的地は茅葺屋根が今も残る

『美山かやぶきの里』です。目

的地だけを決めたノープランの
ドライブでしたが、いい出会い
がたくさんありました。**まず訪
れたのは『旧質美小学校』です。**
閉校された小学校の中にカフェ
やヴィンテー

ジ雑貨屋など
がありました
た。到着した
のがちようど
お昼頃だった
のでカフェに
入りピザとパ
スタをいただ
きました。そ



の後、**雑貨
屋にも立ち
寄り、ヴィ
ンテージの
ピンバッジ
を購入しま
した。**当時
使われてい
た机や椅子



がそのまま残されており、昔な
がらの雰囲気味わえるとても
いい空間でした。旧質美小学校
を出て今回のメインとなる目的
地のかやぶきの里までは一時間
ほど車を走らせました。道中も
自然に囲まれ、桜も満開で、景
色を楽しみながら目的地まで行
くことができました。到着する
と多くの観光客で賑わってお

り、外国人
の方も多く
来られてい
ました。駐
車場から少
し歩いた先
にかやぶき
の集落が広
がりそれは



庄巻の景色でした。住宅の多く
が江戸時代に建てられたものだ
そうで、今も実際に人々が生活
されていることには驚きです。
村の中をのんびり散歩している
と、お食事処やカフェ、資料館
などがあり、**実際にかやぶきの
建物に泊まることのできる宿泊
施設もありました。**散策の帰り
道に美山牛乳のシュークリーム
をいただきました。ふわふわし
た生地に濃厚なクリームがたっ
ぷりにもかかわらずさっぱりと
した味でした。どこを見渡して
も景色が綺麗で、時間がゆっく
り流れる感覚が本当に心地よく
リラックスできる場所でした。
次は違う季節の景色を見に、ま
たのんびり遊びに来たいです。
**急遽決まった京都の旅でしたが
とても思い出となる1日でした。**

